

ACCESS

通常時

電車でお越しの場合

- 名鉄河和線 半田口駅(※普通電車のみ停車)から徒歩10分
- 名鉄河和線 知多半田駅からごんくるバスまたはタクシーで約15分

ごんくるバス 1乗車100円
雁宿ホール前「C14」より「南吉バス」に乗り

タクシー
知多半田駅前ロータリー、新美南吉記念館より乗車

お車でお越しの場合

新美南吉記念館駐車場をご利用ください
※台数に限りがございます



ごんの秋まつり期間 9/23～10/5 混雑緩和のため、公共交通機関または半田観光周遊バスの活用をお願いいたします

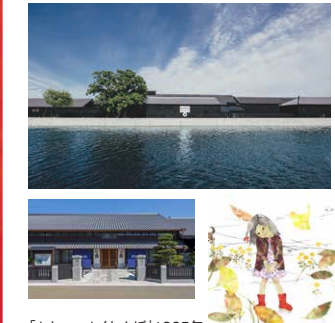
土日祝	平日
新美南吉記念館駐車場は 9/23、27、28、10/4、5は一般利用不可 ごんの秋まつり臨時無料駐車場(蔵のまち東P)に 駐車し半田観光周遊バス(9/23、27、28、10/4、5 のみ運行)をご利用ください	新美南吉記念館 及び周辺臨時駐 車場(有料)をご利 用ください ※台数 に限りがございます



おすすめプラス観光



新美南吉記念館から
半田観光周遊バスで約10分
半田赤レンガ建物
明治時代にカプトビール製造工場として建てられた
「半田赤レンガ建物」。歴史を学べる常設展示室
や、復刻したカプトビールやお土産も楽しめます。
～10/13まで企画展「新美南吉の言葉と風景展」
を開催。南吉の言葉を若手作家
たちが写真や映像等で作品にして
います。親子で楽しめる謎解きも。
秋まつりと一緒にお楽しみください。
<https://handa-akarenga.com/>



新美南吉記念館から
半田観光周遊バスで約15分
蔵のまちエリア
黒板堀の蔵が並ぶ景観が美しい、半田
の醸造の歴史を感じられる観光エリア。
江戸時代、海運で栄えた半田運河周辺
の昔ながらの街並み散策を楽しめます。
ミツカンミュージアムでは、
9/13～10/26までMIM
ホールにて「いわさきちひろ
展」を開催。
<https://www.handa-kankou.com/spot/kura/>



ごんの秋まつり

童話『ごんぎつね』の世界へ！

三百万本の彼岸花に染まる

キャンペーン開催中
知多半田駅・住吉町駅・半田口駅間
1日乗り放題！

2025
9/23(火祝) ▶ 10/5(日)

矢勝川堤・新美南吉記念館周辺

会場周辺は駐車場が少ないため
公共交通機関または半田観光周遊バスをご利用ください。
詳しくはウェブサイトをご確認ください。

主催／半田市
企画・運営／ごんの秋まつり実行委員会
お問い合わせ／半田市観光協会 TEL 0569-32-3264
<https://www.handa-kankou.com/event/17603/>



名鉄で行くおトクなきっぷ
半田散策きっぷ
半田グルメきっぷ

半田市 × MEITETSU

きっぷ情報はここから
https://www.meitetsu.co.jp/plan/gourmet/detail/1285534_0036.html

半田散策きっぷ	半田グルメきっぷ
知多半田駅・住吉町駅・半田口駅までの名鉄電車 往復割引乗車券	知多半田駅・住吉町駅・半田口駅までの名鉄電車 往復割引乗車券
半田赤レンガ建物 常設展示室 または企画展 入場券	半田赤レンガ建物 常設展示室 または企画展 入場券
お楽しみ チケット2枚 対象商品 から選択	お楽しみ チケット2枚 対象商品 から選択
ランチ チケット 対象店舗 から選択	ランチ チケット 対象店舗 から選択

帰りの乗車券利用で知多半田駅、住吉町駅、半田口駅間は1日乗り放題 3駅以外での途中下車は不可

発売期間／～2026年3月31日(火) 設定除外日／11月17日(月)・12月1日(月)・12月29日(月)～2026年1月3日(土)・1月26日(月)

お問い合わせ・お求め／名鉄出札係員配置駅(弥富、赤池駅を除く)・名鉄名古屋駅サービスセンター・名鉄観光サービス一部支店

NIIMI NANKICHI NO FURUSATO WALKING GUIDE MAP

● 彼岸花群生地(見頃 9月下旬～10月上旬) ★ 南吉ゆかりの地 ☕ カフェ 🍽 飲食店 🛍 ショッピング

童話『ごんぎつね』の世界へようこそ！

童話『ごんぎつね』の作者、新美南吉のふるさと半田市岩滑(やなべ)。権現山のふもとに広がる水田地帯を矢勝川がゆったりと横切り、南吉が暮らしていた頃ののどかな景観を今も色濃く残しています。『ごんぎつね』ほか作品に登場するモデルスポットや南吉ゆかりの地もたくさんあり、南吉童話の世界を感じられるウォーキングエリアです。

毎年、彼岸花の開花期間は「ごんの秋まつり」を開催。期間中は地域のおもてなしが各種行われます。

ごんの秋まつり 9/23(火祝)・10/5(日)
GON NO AKIMATSURI 2025 矢勝川堤・新美南吉記念館周辺

E
V
E
N
T
C
A
L
E
N
D
E
R

9/23(火祝)27(土)28(日)10/4(土)5(日)
街頭紙芝居屋さん
新美南吉記念館 屋外休憩所 ※10/4のみ記念館 図書室
／南吉童話お話の会「でんでんむし」
自転車に乗せた昔ながらの街頭紙芝居で南吉童話をお楽しみください。
10:30～12:00、13:30～15:00の各日2部予定。

10/3(金)4(土)5(日)
ハナノヒカリプロジェクト
新美南吉記念館、矢勝川／ハナノヒカリプロジェクト2025実行委員会
彼岸花のライトアップ(18:00～20:30)をはじめ、灯りの演出で会場を彩ります。4日は新美南吉記念館で豊川市老舗松屋コラボの限定
いのりの販売やキッズダンス、ランタンワークショップをおこない、夜には
矢勝川堤沿にてスカイランタンを開催。

10/5(日)
巨大キャンパスに ごんぎつね の世界を描こう！
お休み処周辺／ニシムラモ
大きなキャンパスを使って、参加型のライブイベントを実施します。みんな
で ごんぎつね の世界を描いてみよう！

9/23(火祝)～10/13(月祝) ※クラシティは10/1～13開催
みんなの南吉展
半田赤レンガ建物・クラシティ／みんなの南吉展実行委員会
今年で5回目、半田市内の児童発達支援施設や保育園の子ども
たち、高校の美術部、アーティストが新美南吉童話の一場面を表現
した作品の制作展示を行います。期間中はワークショップやさまざま
な体験イベントも予定しています。10/4(土)には、クラシティ・半田
赤レンガ建物の両会場にてイベント開催予定です。

新美南吉記念館

新美南吉の記念文学館。館内には常設展示や
図書閲覧室などが設けられ、南吉が残した童話や
小説の自筆原稿や日記・手紙などの資料、「ごんぎ
つね」のジオラマなどをみることができます。
半田市岩滑西町1-10-1 TEL 0569-26-4888
9:30～17:30 月曜、第2火曜休館(祝日の場合
は翌日休館)※ごんの秋まつり期間中は無休
観覧料 大人220円、中学生以下無料



<https://www.nankichi.gr.jp/index.html>

令和7年度特別展 教え子たちが語る新美南吉

新美南吉は作家活動をしなが
ら、安城高等女学校で教師として
過ごしました。南吉の教え子たち
の多くが100歳となる今年、彼女
たちが南吉から何を感じ、語っ
てきたのか、教え子たちの声をご紹
介します。
2025年7月12日(土)～10月13日
(月祝) 9:30～17:30
休館日 7/14、22、28、8/4、12、
18、25、9/1、8、9、16、22、10/6
南吉記念館 展示室 常設展観覧
料(220円・中学生以下無料)で
ご覧いただけます



新美南吉記念館

南吉のふるさとに咲く 300万本の彼岸花

見頃
9月下旬～10月上旬

童話『ごんぎつね』の一節「ひがん花が赤い布(ぎれ)のようにさきつづい
ていました」という描写を再現しようと、地域の方が主体となって彼岸花の
植栽をはじめました。活動は1990年にはじまり現在は
約300万本の彼岸花群生に。きれいに咲かせるため、地域
ボランティアが年間の維持管理をしています。

<https://www.handa-kankou.com/feature/higanbana/>



矢勝川堤の 田んぼアート

見頃
9～10月

矢勝川堤の遊歩道から眺める、水田に浮か
び上がる巨大な田んぼアート。毎年、南吉の
ふるさとをテーマにした絵柄
で設計。今年の絵柄は「ごん
ぎくん」です。

<https://www.handa-kankou.com/feature/tanbo-art/>



新美南吉記念館

ごんの秋まつり
ごんの秋まつり観光案内所(新美南吉記念館車庫前)
9/23・27・28・10/4・5(土・日・月・火)は工務半田中学校ボランティア

彼岸花が咲く『ごんぎつね』の
ワンシーンが再現されています。
ごんぎつねと六地蔵

南吉記念館東
ごんくるバス
停留所

新美南吉記念館
ごんの贈り物

「探清泉」碑
『牛をつないだ橋の木』に
登場する「井戸新」石碑。

「手袋を買いに」碑

童話の森
権狐草稿碑
碑の傍には「ヒサカキ」があります。

天皇皇后両陛下下行幸啓記念碑
「デンデンムシノカナシミ」碑
土皇后美智子様が講演にて
紹介されたことでも知られる
「でんでんむしのかなしみ」。

ごんの秋まつり
ごんの秋まつり観光案内所
(新美南吉記念館車庫前)
9/23・27・28・10/4・5
(土・日・月・火)は工務半田中学校ボランティア

ごんの秋まつり
半田観光周遊バス
停留所
9/23・27・28・10/4・5

ごんの秋まつり
新美南吉記念館
駐車場
9/23・27・28・10/4・5
一般利用不可

『ごんぎつね』に登場する「中山」の地

『ごんぎつね』冒頭で、かつて中山様というお殿様が住
むお城があったとされる「中山」の地が「童話の森」で
あり、隣接して新美南吉記念館が建てられました。童話
の森では南吉作品に数多く登場するふるさと半田の風景、
花、樹、虫たちに出会えます。この地域の植生の多様性
のある森を目指し、さまざまな活動が行われています。

<https://www.handa-kankou.com/feature/douwanomori/>



新美南吉ゆかりの地をめぐる旅



南吉ゆかりの観光スポットを紹介してい
ます。南吉生家のほか、当時の様子が
わかる貴重な資料や、物語に登場する
史跡などがたくさんあります。南吉の愛し
たふるさとの風景をぜひお楽しみください。

<https://www.handa-kankou.com/feature/nankichi-yukarinochi/>

